

「独立行政法人労働安全衛生総合研究所契約監視委員会」の審議概要について

平成23年度第3回契約監視委員会が、平成24年3月12日（月）に、労働者健康福祉機構本部18階会議室において開催されましたので、その審議概要についてお知らせします。

平成23年度第3回独立行政法人労働安全衛生総合研究所契約監視委員会（概要）

開催日及び場所	平成24年3月12日（月）労働者健康福祉機構本部18階会議室	
委員（敬称略）	田極春美（三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）主任研究員） 竹内啓博（公認会計士） 山本勲（慶応義塾大学商学部准教授） 榎本克哉（監事） 室中道雄（監事）	
審議対象	○平成23年度12月～2月に契約締結した案件 ・一者応札・応募となった契約 ○平成23年度末までに契約締結が予定される調達予定案件の事前点検 ○平成24年度に年間契約が予定されている調達案件について	
議 事	冒頭、以下の説明を行い、了承を得た。 ○点検・見直しの審議について ・委員会における審議方法 ・労働安全衛生総合研究所の契約の状況、随意契約等の見直しに関するこれまでの取組状況の説明 ・平成23年度12月～2月における一者応札・応募となった契約（6件）及び平成23年度末までに契約締結が予定されている調達案件（1件）、並びに平成24年度に年間契約が予定されている調達案件（13件）について	
	委員からの意見・質問に対する回答等	
	○平成23年度12月から2月に締結した一者応札・応募となった契約について	
	「No.1 偏光・位相差顕微鏡」については、ニコン製の製品でメーカーが代理店を指定したとのことであるが、海外メーカーの製品でも同等品はなかったのか。	同等品を探す努力はしたが、見つけることができなかったものである。 しかし、同等品の提案があることを想定し、同等品での参加を可能としたものである。
「No.3 構造物振動試験機保守点検作業一式」、「No.4 風環境生成装置点検整備一式」、「No.5 垂直・水平荷重試験機及び建材試験機の点検整備一式」、「No.6 エリオニクス社製フィールドエミッション走査型電子顕微鏡ERA-8800FE電子銃チップ交換及び調	各案件については、毎年見積を参考見積を徴取し予定価格を算定しているものである。 契約額が前回の契約を相違しているのは、メンテナンスを行う項目が相違しているからである。	

	<p>整作業一式」について、前回の契約と今回の契約で契約額に相違があるが、予定価格の算定はどのように行っているのか。</p>	
	<p>「No.3~No.6」について、年度ごとにメンテナンスの項目が違うということで契約額が相違するとのことだが、メンテナンス項目ごとの単価を比較するなど予定価格の算定方法について検討願いたい。</p>	<p>今後はご指摘のとおり検討してまいります。</p>
<p>○平成 23 年度末までに契約締結が予定されている調達案件</p>		
	<p>「No.7 複写機 1 台の購入及び保守一式」について、複写機本体を買い取る場合とリースとする場合とコストの比較をした上で購入としたとのことだが、保守についても比較を行っているのか。</p> <p>また、買取とリースの判断を業者に判断させるという手法による調達は可能か。</p>	<p>平成 23 年度に更新時期が重なった 3 台分の複写機の購入及び保守を入札により調達した際に、それまでの随意契約の場合と入札の結果に基づく保守の金額を比較しており、今回も同様の比較を行ったところである。</p> <p>買取とリースのいずれかを業者に判断させる方法は難しいと考える。</p>
	<p>「No.7 複写機 1 台の購入及び保守一式」について、複写機の更新時期を見据え、調達をまとめることができればコスト削減につながるのではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり調達をまとめることができればコスト削減につながると考えており、平成 23 年度に 3 台をまとめて調達したところである。</p> <p>今回の調達は 1 台であるが、次回の調達は 4 台をまとめる予定である。</p>